



oh!

学校訪問 16

太田小学校

マイ、スクール

汗・声・心の運動会



太田小6年
可児 顕也さん
(児童会長)

太田小学校の今年の運動会スローガンは、「目指せ優勝！汗・声・心でつかみとれ」でした。このスローガンは、自分の団が優勝できるように、せいっぱい大きな「声」で応えんし、たくさん「汗」をかくべういがんばってほしい、また、最後まであきらめずに、ぜったい優勝するんだという「心」でがんばってほしいという願いをこめてつくりました。

このスローガンを達成するために、ぼくたちは毎日、演技・競技の練習や、応えんの練習をしました。

始めは、行進もそろわず、応えんの声もぜんぜん出ていませんでした。しかし、それぞれの学年で話し合いをすることで、集合や行動がきびきびできてきて、みんなの動きがそろってきました。応えんも、6年生や応えん団が中心となって呼びかけて、だんだん声が大きくなっていました。

ぼくたちはこの運動会を通して、きびきび行動する力を身につけることができました。この経験を生かし、全校が一つになって、どんなことでも全力でがんばれるようになっていきたいです。



愉快的な仲間たち

「脳の健康教室」 学習サポーター

第16回

わたしたちは、6月から福祉会館で実施されている「脳の健康教室」の学習サポーター（代表 井戸正美）です。

「脳の健康教室」とは、高齢者（おおむね65歳以上）が、簡単な読み書きや計算、数字盤などを使っての学習を反復継続することによって、認知症の予防をしようとする教室です。

毎週木曜日の午前9時から、学習者2人にサポーター1人の組み合わせで、一回40～50分が学習時間です。学習者は、現在28人、8～10人が4～5テーブルに分かれ学習されます。1日3回行っていますので、わたしたちの活動時間は、1日3時間ほどと

なっています。

初めころは、ぎこちなかった学習者とサポーターの仲も、待ち時間などに、お茶を飲みながらの触れ合いの中でほぐれ、先輩である学習者から知恵を頂く機会が多くなり、今ではとても楽しい活動の場となっています。

いずれ、わたしたちも認知症の予備軍になる年齢に達します。高齢者との触れ合いの中で、高齢者の心理への理解と、自分の健康への意識が高まっているのが、何よりの収穫です。

※楽しい、愉快的な仲間を紹介しませんか
詳しくは広報コミュニティ係へ